

臨時農業生産情報

(大雪に関する技術対策)

平成24年2月27日
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

青森地方気象台発表（2月27日16時5分）の「大雪に関する青森県気象情報第1号」によると、県内では27日夜遅くにかけて津軽を中心に大雪となる所がある見込みです。

このことから、今後の気象情報に注意し、りんご園やハウス等を小まめに見回り次の事項に留意のうえ、被害の未然防止と落雪等の事故防止に努めてください。

1 りんご等果樹

- (1) 園内作業道を確保し、樹上の雪下ろしや雪に埋もれた枝先を抜き上げる。
- (2) 剪定によって落とす見込みの枝が雪中に埋もれている場合は、早めに切り取り、塗布剤を塗るなどして切り口の保護に努める。
- (3) 晴天の日を選び融雪促進剤（材）を散布する。特に、わい化園では2～3回に分けて散布する。
- (4) 裂開した枝で癒合の見込みのあるものは、傷口を密着させ、支柱などで補強し、早めに塗布剤を塗る。

2 野菜・花き

- (1) ハウスは、倒壊しないよう点検、補修を行うとともに、支柱や筋かい等を取り付け補強する。
- (2) ハウスに積もった雪は早めに下ろす。また、ハウス内を暖房し融雪を促して落雪を容易にし、ハウス側面に積もった雪は、速やかに除排雪する。
- (3) ハウスが破損した場合は、速やかに補修する。

3 畜産

大雪による畜舎等の倒壊を防ぐため、屋根の雪下ろしや支柱による補強を行う。

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	<野菜・花き> 農産園芸課野菜・畑作物振興グループ秋元主査 <りんご等果樹> りんご果樹課生産振興グループ 白川主幹 <畜産> 畜産課経営支援グループ 梶田技師
電話番号	<野菜・花き> 直通 017-734-9481、内線 3461 <りんご等果樹> 直通 017-734-9492、内線 3261 <畜産> 直通 017-734-9496、内線 3276
報道監	農林水産部 高原農商工連携推進監(次長) 内線 3181

【おしらせ】青森県では、臨時農業生産情報をパソコンや携帯電話にメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「アップルネット」からお申し込み下さい。